



# にかほ市議会だより

## 3月定例会

(勢至公園の桜)

|              |    |
|--------------|----|
| 平成21年度各会計予算  | 2  |
| 一般質問         | 4  |
| 議会活動         | 9  |
| 討論・質議        | 10 |
| 請願・陳情・決議・意見書 | 12 |
| 委員会審査報告      | 13 |



# 平成21年度各会計予算

平成21年2月26日から3月13日まで3月定例会が開催され、平成21年度の各会計予算、事業会計予算が審議され可決承認されました。世界的な不況と円高の影響により一般会計予算は、個人税や法人税等の自主財源が3億3,802千円減の42億32,365千円となり、国や県からの交付金や支出金等の依存財源は12億54,802千円増の100億03,635千円が見込まれ、総額で142億36,000千円となり、前年度比9億51,000千円の増となりました。

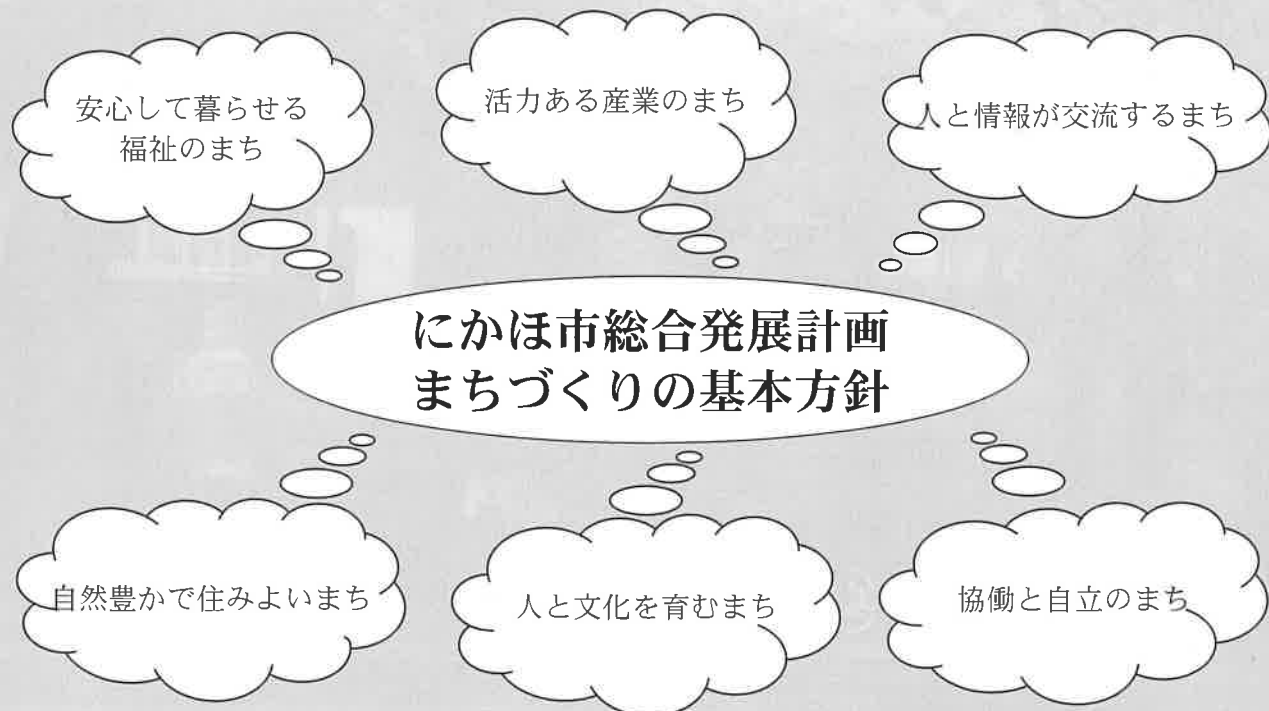
|          |              |
|----------|--------------|
| 1.一般会計予算 | 142億36,000千円 |
| 2.特別会計予算 | 63億27,160千円  |

特別会計予算は各項目毎に予算化され総額で63億27,160千円で21年度の事業が開始されました。

|                |      |             |
|----------------|------|-------------|
| にかほ市国民健康保険事業勘定 | 会計予算 | 31億09,969千円 |
| にかほ市国民健康保険施設勘定 | 会計予算 | 78,876千円    |
| にかほ市後期高齢者医療事業  | 会計予算 | 2億41,684千円  |
| にかほ市老人保険       | 会計予算 | 2,781千円     |
| にかほ市簡易水道       | 会計予算 | 1億3,640千円   |
| にかほ市公共下水道事業    | 会計予算 | 22億26,948千円 |
| 農業集落排水事業       | 会計予算 | 4億83,262千円  |

|            |             |
|------------|-------------|
| 3.ガス事業会計予算 | 10億24,451千円 |
| 4.水道事業会計予算 | 10億45,802千円 |

一般会計予算、特別会計予算、事業会計予算の総額 **226億33,413千円**



※ 総合発展計画の基本理念である「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち」を実現するために、上記6項目の基本方針を掲げています。総合発展計画は、基本構想（計画期間：10年）、基本計画（同：前期5年、後期5年）、実施計画（同：3年、以後毎年見直し）から構成されています。

# 主な事業計画

## 1. 仁賀保統合中学校建設事業

平成21年度予算

15億14,011千円

(平成22年度完成予定 総工費27億97,874千円 - 実施計画)

仁賀保中学校と釜ヶ台中学校を統合するものです。場所は現在の仁賀保中学校校舎北側に建設中です。平成21年4月7日、現在の仁賀保中学校校舎最後の入学式が行われました。今年の入学者数は男子52名、女子59名で4クラス合計111名でした。全校生徒は367名で卒業した生徒数は合計9,548名になります。

▶ 現校舎最後の入学式



▶ 看板



▶ 急ピッチで進む新校舎



## 2. 公共下水道事業

13億95,999千円

(平成32年度完成予定)

特に中継ポンプ場の建設と管渠布設に係わるガス、水道管の移設補償が主な内容です。

▶ 芹田中継ポンプ場



▶ 市防災統合推進事業(現在の屋外拡声装置(都



## 3. 市道の整備

2億31,773千円

## 4. まちづくり交付金事業

2億22,247千円

## 5. 都市防災総合推進事業

2億15,194千円

(平成22年度完成予定 総工費8億51,700千円 - 実施計画)

## 6. 福祉医療費助成事業

2億01,183千円

## 7. 釜ヶ台簡易水道事業

1億47,083千円

## 8. 農業関係 (8事業)

1億52,503千円

以上が1億円以上の予算で計画された事業です。



池田 好隆 議員

## 21年度予算及び 経済雇用対策について

**質問** 予算編成の基本方針と予算規模（積極型か緊縮型か）について。

**市長** 各種事務事業には効率的、効果的に予算配分を行いました。21年度当初予算について積極型の予算編成です。

**質問** 重点施策は何か。

**市長** 地域の均衡ある発展と住民福祉の向上を図ります。

**質問** 事業の見直しなど行政改革への取組の主なものは何か。

**市長** 上下水道料金徴収チーム一元化、B & G 海洋センターのエネルギーコスト低減を図ります。

**質問** 予算編成後の主要財政指標（公債費比率、経常収支比率、積立金現在高、借入金（地方債）現在高など）。

**総務部長** 公債費比率は17.3%、経常収支比率は90%、基金現在高は32億4400万円、21年度残高見込は31億6400万円です。

**質問** 雇用対策について。  
**産業部長** 臨時職員として50名

分の雇用経費、新卒者雇用助成金、介護サービス事業所、介護員養成研修受講費などが主なものです。内定を取り消された就職未決定者を正規雇用する事業主に対し、奨励金が支給される内容となっています。公共事業の前倒しについての予算計上は現段階ではしておりません。雇用対策室の設置については、昨年の12月17日に対策本部を立ち上げ、今後さらなる追加対策も必要であると考えているところです。



## 3月定例会一般質問

### 農業経営の安定化対策について



佐々木正勝 議員

**質問** にかほ市指定金融機関の指定について。

**市長** 安全性を確保し、利便性が図られていること、このほか税金等の返戻金で窓口払いを希望される方においても各支店で支払いが受けられ、指標改善への取り組み状況なども勘案して判断しています。

**質問** 契約更新条項について。

**市長** 期間満了前2ヶ月までに特別の意思表示がないときは、さらに2年間有効という契約になっています。

**質問** どんな配慮をされているのですか。

**市長** 市民からも広く信頼されていることなど、客観的かつ総合的に判断するようにしています。

**公会計の整備（バランスシート）の策定について**

**質問** 固定資産の評価方

法について。

**市長** 時価評価方式を採用、又底地は簿価とされています。

**質問** 売却できない資産をどのように評価するのか。

**市長** 公有財産台帳として記録管理する必要がないため各路線の取得価格については、それぞれの項目別年数が示されています。

**質問** 減価償却は。

**市長** 行政コスト計算書には計上しません。

**質問** 行政コスト計算書について。

**市長** 特別会計においても普通会計と同様、財務4表すべて作成することになります。

**定額給付金について**

**質問** 総額を年齢区分してお答えください。

**総務部長** 18歳以下の対象者は4748人で9496万円、65歳以上、8006人で1億6012万円、18歳から65歳未満は1万6125人で1億9350万円です。事務費については1700万円を予定しております。



竹内 賢 議員

## 地域福祉計画の 後期構想について

**質問** 地域福祉計画の後期構想について。

**市長** 21年度中には前期計画の見直しを図り、後期計画については、調和のとれた環境整備など、中長期的需要の動向を考慮しながら策定したいと考えています。策定に当たっては、計画的な基盤整備を利用者の視点に立つて点検、評価を行い、新たな指針を勘案しながら、市民のニーズ調査を実施したいと考えて、現在、策定に向けた準備作業を進めているところです。

**質問** 学校教育将来像構想策定支援事業について。  
**教育長** 釜ヶ台小学校については、中学校が来年度から統合するに当り、地元の皆さん、小学校の保護者、保育園児の保護者等も含め、意見、希望を聞く機会を設けました。ほぼ全員の保護者が、小学校もなるべく早く統合してほしいとの要望でした。具体的に詰めることもありますが、小学校の統合も中学校と同時に進めてまいります。

**質問** 図書館整備計画の着実な実行について。

**教育長** 今後は、25年度到達目標の年間貸出目標八万三千冊の達成に向け、努力してまいります。

施設の整備については、補助事業が整備の対象外となり、計画を変更する必要がある。今のところ見通しがついていません。とりあえずは公民館施設を有効活用しながら、利用者の皆さんのニーズに精いっぱいこたえていく努力をしていかなければいけないと考えているところです。



▲ にかほ市立図書館

# 3月定例会 一般質問

## 自殺防止への市の取り組みについて



市川 雄次 議員

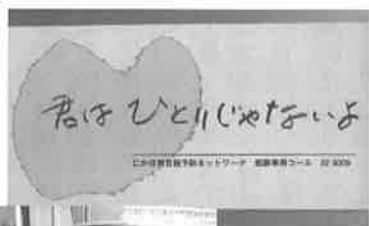
**質問** 市でも、行政とボランティア団体が連携し、その取り組みを行い、着実にその成果を上げております。それでもなお毎年少なからぬ数の方が命を絶っている状況にあります。そこで自殺防止に向けたこれまでの取り組みについて具体的な答弁をお願いします。

次にNPO法人自殺対策支援センターライフリンクが実施した「自殺実態調査」があります。この報告書について当局の見解を伺います。

**市長** 合併した平成17年に、市の人口10万人比の自殺率は、82・8%と、県内で最も高く秋田県39・1の2.1倍でした。市では19年度から自殺予防ネットワーク会議を立ち上げたところです。会議は、市内の精神科医師、秋田大学医学部、本荘保

健所、警察署、住民代表、関係団体、市職員などで構成される健康づくりと、自殺予防対策の推進を図ることを目的とし立ち上げたものです。昨年度は、30代、70代を対象とした心の健康づくり調査を実施し、72項目を質問した対象者は18585人で、81・2%に当たる15094人から回答を得たところです。

**健康福祉部長** 自殺予防研究プロジェクト総括責任者、秋田大学の本橋医学部教授の著書で難しい理論は必要なく、誰もが安心できる様な相談窓口や援助の仕組みを充実させれば良いと結論づけています。報告書の示唆も念頭に置き、生きる支援、命への支援ができるよう取り組んでまいります。





志 議員  
佐々木 弘

## J A秋田厚生連 由利組合病院について

**質問** 組合病院建設時に負担した建設費・補助金は幾らであったのか。現時点における負担金

・補助金は支払われているか、項目・金額はどの様になっているか。医療提供体制と市民に対するサービス状況はどうなっていますか。市民の利用状況は、入院・外来患者総数、うち65歳以上患者数は。診療申し込みの端末機等を各駅・JA各支店・市役所に設置する等できませんか。

**健康福祉部長** 建設費補助金は平成10年から7年分割で総額4億2725万円であり、平成20年度病院群輪番制事業分担当金500万9000円・小児救急医療支援事業分担当金16万円です。機能堅持・医師確保・医療充実で200万円が支出されています。平成19年末、入院患者延べ4万5826人、外来患者延べ7万520人で65歳以上は情報を得ることができません。病院の事業方針・経営方針がありますが行政としては利便性が

図れるよう努めています。

### 介護保険制度について

**質問** 第4期本荘由利広域介護保険事業計画で、第1号、2号被保険者の保険料は変わりますか。当市に新たな特別養護老人ホーム・認知対策施設が計画されていますか。新規のサービスは何か。

**健康福祉部長** 計画策定中であり、現在の保険料額は示してできませんが、現在の水準を上回ることなく検討中であり、平成22年以降150床増加を見込んでいます。設置事業者は広域組合に申請が必要です。



# 3月定例会一般質問

## 市政講座の開催について



文昭 議員  
佐藤 藤

**質問** 市が重点的に取り組む事業や市民生活に関係の深い事業などさまざま、市政講座を開催することについて伺います。

**市長** 行政懇談会や市政説明会など開催しておりますが、今後は行政運営の最高規範であるにかは、自治基本条例案を制定し、6月定例会に上程したい考えです。

### 地球温暖化対策について

**質問** 省エネ型の街路灯を年次的に取り替える事についての考え方を伺います。

**市長** 今後は専門家と相談しながら省電力、長寿命、塩害に強い灯具の選定を検討してまいります。

### 住宅耐震診断について

**質問** 耐震診断及びブロック塀撤去に対する補助や、市耐震改修促進計画の策定の目的と対象について伺います

**市長** 今年度から住宅耐震診断とブロック塀撤去を助成します。また、耐震改修促進計画は地震による建物等の倒壊や損壊で生じる人身被害、物的被害の防止・軽減を目的に作成され、各庁舎とホームページにて公表しております。27年度末までに、住宅は80%、公共建築物は90%を目標として耐震化を進めることとしています。なお現在津波ハザードマップを全戸に配布する予定です。



▲ 象潟庁舎のようす



村上 次郎 議員

## 高齢者の無保険は 出さないように

**質問** 後期高齢者医療制度のもと①滞納状況について、②資格証明書の発行について、③広域連合に対し、要望や意見を届けているか、また、広域連合で資格証明書発行についての考え方、対処のしかたについて。

**市民部長** 収納率は94・75%で2月26日現在の滞納者は34名になっています。次に資格証明の発行ですが、本人の生活実態などの把握をし、指導してまいります。連合に対して市の考え方に基づき、要望、意見を申し上げています。連合の考え方は、ま

ず短期保険証を交付し滞納者の実態を把握するため面会を行う様努めています。  
**質問** 自治基本条例について、市民や事業者への周知、意見聴取が十分か。説明会、公聴会などを開いて時間をかけて策定すべきと思うがどうか。

**市長** 素案策定後一ヶ月以上パブリックコメントを実施し、市民の方々から意見をいただきました。各集落、町内会等の自治

懇談会、又3月、4月に行政懇談会、行政座談会、そちらのほうでもいろいろ説明し広く市民の皆さんに理解をいただき、6月定例会に提案出来ればと考えています。

**質問** 地域要望の集め方について、合併の翌年から3項目ごとに3件ずつ集めている様です。この3年間の要望件数、実現件数について、この要望の出し方のメリット、デメリットについて改善の余地はないか。

**総務部長** 実質的総数で737件となります。実施済み件数が521件、進捗率は70・7%となり、21年度の予算、国の臨時交付金による計画を入れると実施済み総数が678件で進捗率92%。メリットについては公平性、デメリットは諸問題を市につたえる機会が少なくなり、改善余地については、社会情勢の変化に伴い要望内容の多様化が進んでおり現在のやり方が良いか検討してまいります。

# 3月定例会一般質問

## 市内製造業の現状について



佐々木清勝 議員

**質問** 市当局として市内の製造業の受注について把握されている状況をお知らせ願いたい。さらに一日の作業時間が変わって来ています。その点についてお伺いします。

**市長** 10月から12月までの3ヶ月間で前年度同期比約30%の減、年明け2月上旬の企業訪問による聞きとりで70%減少の事業所が大半を占めました。操業の実態は、大半の事業所においてワークシェアリングや社員の一時的帰休を実施、また国の助成金を活用しながら雇用を守っているところで

です。  
**質問** TDKの業績回復の見通しについてお知らせ下さい。  
**市長** TDKから公表されておられませんので、外部者である私がよく知る事は出来ないのですが、

会長さんとお会いし話を伺ったところ、大変な危機感をもっていらっしゃるという事です。

**質問** TDK協力工場への対応について、まず協力工場の中で今後取引停止が予想される工場があるのか、さらに取引停止後の市の対応は、いかがですか。

**市長** むつみ工業さんとの取引停止、今年8月いっぱいという事になります。大変な苦渋の選択であり、本当に働いている皆さんあるいは市民の皆さんに大変申しわけないという事でした。何とか停止しないう事が出ないのかというお話もさせていただいたが、現状の経済情勢では今決めている改革路線、これを着実に実施していかなければならないということでした。今後の市の対応としては、機会あるごとに市内企業の発展に向けた支援をTDKさんにお願しているところです。  
**産業部長** TDKの協力工場の数については、基準は明確にされていないものではありませんが、TDKから直接に受注を受けている事業所としては約30社が該当すると考えられます。



夫員 敏議 本藤

## 第一三一回 種苗交換会について

**質問** さきに開催された種苗交換会協賛会の解散総会が先般行なわれましたが、5、500万ほどの決算がなされております。成功裏に終わったということですが、イベントはそれを通じて政策に結びつけるといふことを考えながらやっていたかなければ、5、500万円の今回の種苗交換会の協賛金もむだになるのではないかと。農産物自給率向上と農業の活性化というところで、このイベントを通じて、新たに考えられる施策がありましたらお答えいただきたいと思っております。

**市長** 政策的な提言は、主に農協中央会として各方面に要請するとともに、関係する農業団体や機関が積極的にこれからの活動に結びつけていくものと考えております。市として取り組むことのできるものについては今後各種の施策に反映してまいりたいと思っております。

### 高齢者の福祉について

**質問** 市では、集落サロン事業など老人の交流の場を設け、健康保持やその他の学習も含め展開されていますが、こうしたものをもっと充実して、特に高齢者福祉の地域での支え合うことがなければ大変なことだと思いますので、それについての市長のお考えをお聞きしたいと思います。

**市長** 高齢者の多くの皆さんは、できれば今まで自分が生活してきた地域や家庭で暮らすことを強く望んでいるわけであります。市としては、住みなれた家庭、地域で暮らしていただけるようさまざまな事業を展開しているところであります。制度で補うことのできないことは、地域ネットワークの強化を図りながら支援してまいりたいと考えているところでございます。



▲ 耕起作業

# 3月定例会 一般質問

## NPOについて



正文 議員 小川

**質問** 地域に暮らしながら活動する市民、公益的な団体、企業などは、公的サービスの担い手として大きな可能性を持っていると言われています。総合発展計画や自治基本条例の策定の中にも市民参画がうたわれ、それが協働という形であらわされていると思っております。そこで、このNPOの団体は市内に幾つあるのか、その活動内容について、それから、NPOの行政の支援について伺います。

**市長** 市内には法人格を有するNPO団体は二つ設立されております。一つは、白瀬南極探検隊長の何度でもチャレンジし続ける精神と、夢とロマンを持ってもらうために講演会やシンポジウムなど新しい型のイベントを通して、地域文化の底上げや人材育成、新しい文化の創造を目的に活動しております。二つ目は、人と人がコミュニケーションを通じて、生き生きと楽しく生活するための機会や学びの場を提供、支援し、よりよい地域社会の形成を目的としているものであります。

市としては、行政が目指す目的と合致する事業であれば、相互理解を深め、抱える問題解決や地域活性化のために、互いの役割の中において一体的に取り組んでまいりたいと思っております。

### インフルエンザ対策について

**質問** インフルエンザの予防接種の現況と市の対策、市民への周知について伺います。

**健康福祉部長** 予防接種の周知につきましては、広報などでお知らせしていますが、今年度65歳以上で接種を受けた方は4、652人でありました。

予防接種法で市町村長が実施することとなっております、65歳以上の高齢者にはワクチン接種の一部公費負担が実施されております。



# 議会活動

| 年月日         | 行 事               | 場 所 等     |
|-------------|-------------------|-----------|
| H21. 2. 3   | 「考えよう！道州制」県民フォーラム | 秋田市       |
| 2. 4        | 掛魚まつり・伝統芸能の集い     | エニワン(金浦)  |
| 2. 6        | 教育民生委員会           | 仁賀保庁舎     |
| 2. 12       | 議会全員協議会           | 象潟庁舎      |
| "           | 議会活性化等協議会         | "         |
| 2. 13       | 種苗交換会にかほ市協賛会総会    | スマイル(仁賀保) |
| 2. 16       | 議会活性化等協議会         | 象潟庁舎      |
| 2. 19       | 議会運営委員会           | "         |
| 2. 26～3. 13 | 第2回定例会            | "         |
| 3. 4        | 議会活性化等協議会         | "         |
| 3. 31       | 議会広報編集委員会         | "         |
| 4. 4        | 観桜会安全祈願祭          | 金浦勢至公園    |
| 4. 17       | 議会広報編集委員会         | 象潟庁舎      |
| 4. 20       | 議会運営委員会           | "         |
| 4. 24       | 第3回臨時会            | "         |
| "           | 議会広報編集委員会         | "         |



▲ 議会活性化等協議会委員

平成20年9月定例会で設置した本協議会は、議会運営等の協議、調整等を目的に設置されました。設置後、7回開催され、協議結果について議会全員協議会に報告しました。

諮問された事項のうち、会派制については今年度から導入することで答申しました。

また、市民との交流を図ることについては、具体化に向けてさらに協議を重ねています。

この他に、議会の活性化を図るために様々な面から協議検討を行っています。

議会活性化等協議会の  
協議状況について

毎年、3月には、市内各小・中学校の卒業式、4月には入学式にお招きいただき、各議員が所属委員会または地域で関係する学校に出席しております。

開催される日時が重なるため、残念ながら、お招きいただいた全ての議員が出席できないのが現状です。しかし学校毎に良く特徴が出されており、卒業式は厳かな中にも暖かい雰囲気、感動を与えてもらいます。

また、入学式では、新入生の期に、思わず笑みがこぼれます。



▲ 平沢小学校入学式

市内各小・中学校の  
卒業式、入学式に出席

# 論

秋田県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について

賛成

村上次郎議員

後期高齢者として75歳を区切って医療保険制度を作るというのは、国の医療費削減と後期高齢者の差別という内容であり基本的に廃止すべきだと考えるが、現実に制度が進んでいるので、その中で最善の内容にすべきだと考え賛成します。

平成20年度一般会計補正予算について

反対

村上次郎議員

補正予算は地域活性化、生活対策、地区要望にこたえるなど重要な内容を含んでいる面については評価しますが、老人差別の後期高齢者医療制度に関する予算があり反対します。

平成21年度一般会計予算について

反対

村上次郎議員

本予算では通常の必要な業務に対する予算が盛られており、ほとんどの予算については、必要なもので賛成できますが、後期高齢者医療制度関連の予算があること、白瀬南極フェアなどの事業に自衛隊の出演があることで反対します。

# 議案質疑

# から



議案第7号

「にかほ市顕彰条例の一部を改正する条例制定について」

質疑 旧条例の1号から5号までの関係と今回の追加事項にある7号、8号の違う部分をお知らせ下さい。

答弁 7号8号は学術的に世界的評価を受けた場合やスポーツ分野において全国、世界的規模で優秀な成績を修めた個人や団体について顕彰、市民栄誉賞、名誉市民等の称号授与の対象すべきであることから規定を条文において整理したものです。

議案第9号

「にかほ市土地開発基金条例を廃止する条例制度について」

質疑 今後基金を活用しての土地の先行取得は見込まれないことからとはどういう理由にもとづくものか。

答弁 今後基金を活用しての土地先行取得は見込まれず、具体的現実的な事業目的がないまま土地を先行取得することは土地の有効活用及び現在の財政状況を考えれば適切でないと考えます。今後必要となった場合はその都度予算措置をして対応します。

議案第14号

「秋田県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について」

質疑 市町村に合せて25人というのは本来最初からわかっているべきなのに、今ごろ出てきているというのは？

答弁 議員定数につきましては議員が選出されていない市町村があるために均等に選出することを規約変更の目的としています。



▲ 小出診療所待合室

議案第15号

「にかほ市斎場利用に関する協定の廃止に関する協定について」

質疑 協定の廃止によって青松苑の21年度の管理業務委託料が

減額することができないのか？  
又耐火物等交換工事費の応分費用負担はどうなるのか。

**答弁** 業務委託契約は1社2名の給手保障という形式の内容となっており、火葬の件数によって委託料が増減するような契約内容にはなっておりません。又工事費用については、20年度は協定期間内の管理費用ですので負担をしてもらうことになりません。



▲ 青松苑

**議案第22号、23号**  
「損害賠償の額を定めることについて」

**質疑** 損害賠償することになった事故原因と再発を防ぐ為に見回りとか地区住民との協議とか

具体的な策は。

**答弁** 通常の道路パトロールは各市民サービスセンターとの連携によって実施をしているのですが、今回の事故発生箇所については住宅の裏側の箇所が目が届きにくい場所でした。これからは通常のパトロールに加えて地区住民の皆さんからの協力をお願いしたいと思っています。3月15日の広報でも除雪作業後の道路情報を収集するというところで協力をお願いします。

**議案第28号**

「平成20年度にかほ市一般会計補正予算(第8号)」

**質疑** 保育所運営費負担金4407万3000円の減額理由について。

**答弁** 減額理由としては4点あり、保育所入所児童の減、定数変更による保育短歌の減、寒冷地加算の廃止、職員の勤務年数に応じて加算されるところの加算額の減であります。

**質疑** 象潟小学校の耐震化工事637万7000円について内容。

**答弁** Is値0・3未満という耐震の数値に基づき小体育館の耐震補強工事を単独で実施するものです。今後象潟小学校の北校舎についても平成23年度に耐震

工事を計画しております。



▲ 象潟小学校北校舎

**議案第37号**

「平成21年度にかほ市一般会計予算について」

**質疑** 防災行政無線請負工事1億9550万円について。21年度22年度の継続事業であるが、現状はさらに整備が完了した段階ではどのような状況になるか。

**答弁** 無線局の周波数は1市町村1波となっていることから、デジタル化を行い設備を統合すべく19年度に基本設計、20年度に実施設計を行い、21、22年度に工事を行うことになっております。完成後は、一斉放送や聞こえない地区の解消が図られ、災害予防、災害時の情報伝達、

収集に大いに役立つものと考えます。

**質疑** 妊婦健診の回数について、前年度は10回分の補助金を出すことだったようですが。

**答弁** 近年の出産年齢の上昇などにより健康管理がより重要となる妊婦が増加傾向にあるとともに経済的な理由により受診しない妊婦も見られることから、国では14回としていますが、14回の健診を受けられるように公費の負担を拡充することにしております。



▶ 現在の防災行政無線設備



## 請願・陳情

| 請願の件名                     | 請願者の住所及び氏名                                 | 紹介議員  | 付託委員会 | 結果   |
|---------------------------|--|-------|-------|------|
| 中山三号線の拡幅改良について早期着工を求める請願書 | にかほ市中三地字堀ノ内55<br>中山管理組合<br>組合長 斎藤芳克<br>外6名 | 飯尾 善紀 | 産業建設  | 継続審査 |

| 陳情の件名                                       | 陳情者の住所及び氏名                                     | 付託委員会 | 結果   |
|---|--|-------|------|
| 日米地位協定に関わる「裁判権放棄の日米密約」の公表と廃棄を求める要請について（陳情）  | 秋田市中通7-2-21<br>秋田県平和委員会<br>理事長 風間 幸蔵           | 総務    | 採択   |
| 最低賃金の大幅上げと、全国一律最低賃金制度確立を国に求める意見書採択を求める陳情書   | 秋田市中通7-2-21<br>秋田県春闘共闘懇談会<br>代表委員 中村 秀也<br>外2名 | 総務    | 採択   |
| 後期高齢者医療保険証の取り上げ禁止と保険料減免に関する陳情書              | 秋田市中通7-2-21<br>全日本年金者組合 秋田県本部<br>執行委員長 渡部 雅    | 教育民生  | 継続審査 |
| 公後期高齢者医療制度中止・撤回の意見書採択を求める陳情書（平成20年度から継続審査中） | 秋田市中通6-2-1<br>秋田県社会保障推進協議会<br>会長 渡辺 淳          | 教育民生  | 不採択  |

## 決議・意見書

次の件について決議し、意見書については関係機関に提出しました。

- ・日本政府に対し、日米地位協定・裁判権放棄の日米交渉の経過を公表し、裁判権放棄の廃棄を求める意見書
- ・地域別最低賃金の引き上げと最低賃金制度改正を求める意見書

## 臨時議会の開催

4月24日に臨時議会が行われ、下記の議案が承認・可決されました。

### 【議案】

- 平成20年度にかほ市ガス事業会計予算繰越計算書の報告について
- 平成20年度にかほ市水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- にかほ市税条例の一部を改正する条例制定についての専決処分の報告及びその承認について  
(専決第1号)
- にかほ市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定についての専決処分の報告及びその承認について (専決第2号)
- 平成20年度にかほ市一般会計補正予算（第10号）の専決処分の報告及びその承認について  
(専決第3号)
- 平成20年度にかほ市水道事業会計補正予算（第3号）の専決処分の報告及びその承認について  
(専決第3号)
- 平成21年度にかほ市一般会計補正予算（第1号）について
- 平成21年度にかほ市水道事業会計補正予算（第1号）について

# 委員会報告

## 総務常任委員会

従前より一週間程早く開会した今議会の総務委員会では、平成21年度予算をはじめ議案10件、陳情2件の審査を行いました。

21年度予算では法人税の落ち込みが著しく、固定資産税も地価の下落などで減じており、現在の経済情勢が長引けば来年度更に厳しい状況になると予想されます。全体的に地方交付税や臨時財政対策債、6つの事業への合併特例債発行など、有利な起債を活用しながらの予算編成となっています。また、今年秋の公表に向け作業を進めている市財政の貸借対照表、行政コスト、資金収支、純資産変動の各計算書の作成により、今後の市の資産や債務について適正な管理が図られ、未利用地の売却促進や資産の有効活用が推進されると期待されます。

委員会では生活バス路線や防災無線などが取り上げられ、バス路線の廃止、縮小に伴い市内の公共交通の確保、維持に、掛かる経費と併せて抜本的対策が必要との意見を述べており、防

災無線については順次更新という方法により、一挙に8億余の多額な予算を投じるのはどうかとの意見がありました。国の補助金の関係、デジタル化、現状での不備等々を勘案し2ヶ年の事業としているものです。定額給付金の審査では、国の政策そのものに疑問を呈する意見もありましたが、市としては計画通りの日程で給付できるように粛々と事務作業を進めることでした。

条例関係では、10月1日を市政の施行記念日とすること。顕彰条例の改正は対象者をより明文化したこと。市長はじめ特別職の給料10%の減額は、管理職手当の分と合わせて約500万弱で雇用対策などに活用すること等々を審査しました。

陳情の日米地位協定の裁判権に関わる件、全国一律の最低賃金制度確立については、願意妥当とし採択いたしました。

総務常任委員長

菊地 衛



## 産業建設常任委員会

平成20年度一般会計補正予算

○松くい虫防除対策事業費が518万円ほど減額されていますが、被害そのものが収まったとは思われない、との説明がありました。

○道路、排水改良費合わせて1億6800万円は各地区要望がからの事業に充てるものです。にかほ市市営住宅条例改正

○松ヶ丘(象潟地区)12戸完成により市営住宅数は331戸になりました。

○新たに暴力団員の入居排除を載せました。(県警と協定) 公の施設の指定管理の指定

○象潟ねむの丘は「開発公社」から「にかほ市観光開発株式会社」となり、はまなすと同じ組織になります。

平成21年度一般会計予算

○中山間地域等直接支払交付金事業費1億3359万円、国のこの制度は今年度で終わりますが、その後についてはなら方針は示されていない、という説明がありました

○漁協を通じて漁業者への低利貸付金は昨年比3000万円増

の1億2500万円です。

○商工会共通商品券補助金は、平成20年度分と合わせ1500万円を市商工会に補助します。

○まちづくり交付金事業(金浦地区)は2億23万円で道路、公園整備が主な事業です。

ガス水道事業予算

○長岡、大森間で試掘した水量は十分ですが、水質が気になります。21年度に本井戸整備、22年度には金浦地区に供給したい。

「中山3号線の拡幅改良について早期着工を求める」請願

○今後の周辺地域の開発計画なども含め、さらに論議を尽くす必要があることから、継続審査に決しました。

産業建設常任委員長

佐々木正己



▲市営住宅

# 委員会報告

## 教育民生常任委員会

定例会での当委員会に付託になりました議案15件、陳情1件について審査の内容を報告いたします。

今定例会の議案の特徴としては昨秋以来の世界的な経済状況の悪化の中で少しでも活性化に結び付けようという内容で、国から地域活性化、生活対策臨時交付金が入ってきております。

当委員会所管の中では交通、防犯対策整備事業、小・中学校整備事業、学校調理場整備事業、総合福祉交流センター整備事業、青少年ホーム整備事業等を実施する事になっております。

工事内容としては、防犯街灯を設置したり、各小中学校の修繕やグラウンド整備、屋上の防水工事、外壁補修等がおもな工事内容となっております。

また、子育て応援特別手当交付金については厳しい経済情勢において子供の多い世帯への幼児教育期に役立てて頂きたいという第一の目的であります。世帯の子供の年齢構成によっては支給される場合とされない場合が生じてくるとの説明があります。

した。

次に介護認定などの見直しについては、コンピュータ判定に使用しているデータは平成13年度の作成資料を使用しております。このため、データ内容が古く現場の介護技術の進歩が適切に反映されていない等の課題があるそうです。

そこで、国では21年度から要介護認定制度を改正し、要介護認定実態調査を実施します。そして、新旧制度の各要介護度の構成割合を比較するなど制度改正後の検証を行なうという説明がありました。

陳情については、後期高齢者医療保険証の取り上げ禁止と保険料減免に関する内容で事実にごくわれない点があるので継続審査にいたしました。

教育民生常任委員長

加藤 照美



▲ 釜ヶ台小中学校

### お詫びと訂正

2月1日号の議会だより的一般質問記事（10ページ）の中で、上段・後ろから4行目に「蕉風苑を…」と記載されていますが、「薫風苑を…」の誤りですので、お詫びして訂正いたします。



▲ 福寿草（大竹地区）

### 「議会会議録」をホームページと各庁舎で公開しています。

市議会の会議録を市のホームページと象潟庁舎市民ホール、金浦庁舎玄関ロビー、仁賀保庁舎市民サービスセンターで公開しています。お気軽にご覧下さい。

編

集

後

記

3月定例会は平成21年度予算審議が中心となりました。この未曾有の景気後退に伴い各委員会でも新規事業・継続事業とも必要性・緊急性を慎重に審議されました。ある経営者の方がこんなことを言っていました。「不景気は飛行機でやってくる・景気回復は鈍行列車でやってくる」と。その通りだと思います。しかし不景気だ不景気だと嘆くより、今できることを見いだしてこの環境に流されないように生きたいものです。

議会広報編集委員会

委員 伊藤 知



▲ 秋田県天然記念物「白椿」（前川地区）